

令和4年2月10日

中部地方整備局
中部運輸局
中部経済産業局

「中央日本観光復興戦略シンポジウム」を開催します

コロナからの反転攻勢 ～持続可能な観光の実現に向けて～

中部地域の行政・産業界が連携して、中部地域における「住んでよし」「訪れてよし」の観光地域づくりの実現と観光に関連する事業者の新分野展開等を支援していくため、自治体、観光地域づくり法人、事業者等を対象にシンポジウムを開催します。

本シンポジウムを通じて、関係者の「持続可能な観光(※)の実現」への理解を促進し、中部地域への来訪者の増加や観光消費の拡大による地域の活性化を目指していきます。

※ 持続可能な観光とは、「訪問客、業界、環境および訪問客を受け入れるコミュニティのニーズに対応しつつ、現在および将来の経済、社会、環境への影響を十分に考慮する観光」と、国連世界観光機関（UNWTO）では定義しています。

【開催概要】

1. 日 時 令和4年3月10日（木）13:30~16:30（12:45 受付開始）
2. 開催方式 現地参加 ホテル メルパルク名古屋 3F カトリア
（名古屋市東区葵 3-16-16）
オンライン(中部運輸局公式 YouTube チャンネル)による参加も可能
3. 主催 中部経済産業局、中部地方整備局、中部運輸局
4. 協力 一般社団法人中部経済連合会、一般社団法人中央日本総合観光機構
5. プログラム 別紙のとおり
6. 申込方法 以下の「参加申込みフォーム」から、ご登録ください。
https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/220310kanko_regist
7. 受付期間 令和4年2月10日（木）～令和4年3月4日（金）
8. 定員 50名程度※（現地参加）定員になり次第締め切ります。

※新型コロナウイルス感染症の状況により定員を制限することや、オンラインのみの開催となる場合があります。

※オンライン参加の定員に制限はありません。

取材を希望される方は、3月8日（火）までに、別紙「取材登録票」に記載のうえ、メールにて事前登録をお願いします。

【配布先】

中部地方整備局記者クラブ

【問い合わせ先】

中部地方整備局 企画部 事業調整官 加納 啓司（かのう けいじ）
建設専門官 奥山 剛（おくやま たけし）
TEL 052-953-8127（直通）

中央日本観光復興戦略シンポジウム

コロナからの反転攻勢 ～持続可能な観光の実現に向けて～

取材要領

○開催日時・場所

- ・令和4年3月10日（木）13:30～16:30（12:45 受付開始）
- ・会場：ホテルメルパルク名古屋 3F カトレア（名古屋市東区葵3-16-16）

○受付

- ・受付時間：シンポジウム開始 15 分前までに受付にお立ち寄りください。
- ・受付場所：ホテルメルパルク名古屋 3F カトレア

○撮影可能時間

- ・13:30～16:30
※第1幕と第2幕の間（14:30～14:40頃）に、中部経済産業局長、中部地方整備局長、中部運輸局長、中部経済連合会長4者のフォトセッションを予定しています。

○取材申込

- ・別添「取材登録票」により、事前にメールにてお申し込みください。

○その他

- ・当日の取材にあたっては、会場への入退室、カメラ撮りのタイミングなど現場の係員の指示に従ってください。
- ・受付でお名刺を頂戴します。
- ・取材される方は、必ず自社腕章及びIDカード等ともにご着用ください。
- ・会場での取材におきましては、マスクの着用、検温、手指消毒、身体的距離の確保等の新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします。

○お問い合わせ先

- ・中部地方整備局企画部企画課 担当：加納、奥山
TEL：052-953-8127

取材登録票

会社名 :

支局名 :

代表取材者氏名	連絡先（携帯番号）
E-mail アドレス :	
取材者氏名	属性 (記者、ムービー（カメラマン、アシスタント）、スチールカメラマン他)

申込締切 : 令和4年3月8日（火）

メール宛先 : chb-ryusa@meti.go.jp

中央日本観光復興

戦略シンポジウム

コロナからの反転攻勢 ～持続可能な観光の実現に向けて～

参加
無料

開催日時

3月10日(木) 13:30～

12:45 受付開始

開催方法

現地参加・オンライン配信

中部地域の行政・産業界が連携して、中部地域における「住んでよし」「訪れてよし」の観光地域づくりの実現と観光に関連する事業者の新分野展開等を支援していくため、自治体や観光地域づくり法人、事業者等を対象にシンポジウムを開催します。

本シンポジウムを通じて、関係者の「持続可能な観光の実現」への理解を促進し、中部地域への来訪者の増加や観光消費の拡大による地域活性化を目指していきます。

プログラム

※登壇者・内容等は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

第1幕 13:30～14:30

1. 開会挨拶 中部経済産業局長 田中耕太郎
中部地方整備局長 堀田治

2. 基調講演
国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所
企画・渉外部長 和泉宏明 氏
演題「経済面における持続可能な観光についての
取組と考え方、国内外の事例紹介」

3. 国の取組みと今後の展望

①中部経済産業局
「観光関連産業における地域経済産業政策の
方向性について」

②中部地方整備局
「中部圏の長期ビジョンについて」

③中部運輸局
「中部地域の持続可能な観光の実現に向けて」

4. 産業界の取組みと今後の展望
一般社団法人中部経済連合会会長
一般社団法人中央日本総合観光機構
代表理事 水野明久 氏
演題「地域を“つなぎ” “引き出し” “伸ばす”
魅力溢れる観光の創造」

第2幕 14:40～16:30

1. 取組み事例の紹介

- ① 一般社団法人中央日本総合観光機構
- ② NPO法人ORGAN
- ③ ジェイアール東海バス株式会社
- ④ 株式会社美杉リゾート

2. 施策の紹介 (中部経済産業局、中部運輸局)

3. 閉会挨拶 中部運輸局長 嘉村徹也

終了後、名刺交換会・個別相談会も予定しております。

主催

中部経済産業局
中部地方整備局
中部運輸局

協力

一般社団法人
中部経済連合会
一般社団法人
中央日本総合観光機構

申込みは
こちら

WEBから登録

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/220310kanko_regist

※申し込み締め切り：3月4日(金)

登壇者紹介

第1幕

基調講演 演題

「経済面における持続可能な観光についての取組と考え方、国内外の事例紹介」



国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所
企画・渉外部長 和泉宏明氏

UNWTO駐日事務所は、アジア太平洋の観光の急速な成長を支援するため、1995年に設立され、現在、奈良を拠点に活動。

UNWTOの重点項目と連動し、UNWTO本部(マドリッド・スペイン)アジア太平洋部と連携し、観光促進によるマイナスの影響を最小限にしながら、社会経済への貢献を最大にするための持続可能な政策及び実践を奨励している。

第2幕



中央日本総合観光機構は、富山・石川・福井・長野・岐阜・静岡・愛知・三重・滋賀県における観光地域づくりの舵取り役の観光地域づくり法人(広域連携DMO)。観光マーケティングのプロフェッショナルとして、ターゲット市場動向はじめ観光客の流入やエリア内外の周遊状況データの提供、エリア内の観光地域づくり法人の戦略・立案、観光経営に関するトレーニングなど幅広く支援しており、持続可能な観光の実現に向けて取り組んでいる。

(一社)中央日本総合観光機構
常務理事 兼 事務局長 萩野光貴氏



ジェイアール東海バスは名古屋、静岡を中心に首都圏、関西圏等を結ぶ高速バスネットワークを形成する一方、貸切バス事業を愛知、静岡県で展開している。安全性、快適性を追求し、「貸切バス安全性評価」では同制度開始以降途切れることなく「三つ星」に認定されている。現在、観光庁の既存観光拠点の再生・高付加価値推進事業を活用し、仙台からのフェリー旅客等をターゲットとした名古屋市内の定期観光ルートを造成し、定期観光バスを運行。今後も、バス事業の強みを活かし、魅力的なルート開発に取り組んでいく。

ジェイアール東海バス株式会社
企画営業部販売促進課長 永井太氏



長良川流域の広域観光とまちづくりに取り組む観光地域づくり法人(地域連携DMO)。体験プログラム提供や、地域資源を活用した商品開発、創業支援などを実施。岐阜和傘をはじめ長良川流域産品の消費拡大に取り組むと共に、原料調達や後継者育成の面などから持続可能な生産体制の確立支援を行っている。現在、観光庁の既存観光拠点の再生・高付加価値推進事業を活用し、長良川流域の幅広い商品を取り扱う「長良川デパート」の拡充やクラフトヒール工房を整備している。

NPO法人ORGAN

理事長 蒲勇介氏



温泉忍者体験パックなどのユニークな取組みで、三重県下で最も多くのインバウンドを集める宿泊施設。美杉町においてツーリズムを軸に地域を活性化する取組み「Inaka Tourism」を地域内の関係者とともに実施。町全体を宿泊施設と想定した「Misugi Village=Hotel構想」では農家民宿なども連携し、欧米をはじめとした誘客にも成功している。現在、経済産業省の事業再構築補助金を活用して、ワーケーションやグランピングにも取り組んでいる。

株式会社美杉リゾート

代表取締役 中川雄貴氏

会場のご案内

※新型コロナウイルス感染症の状況により定員を制限することや、
オンラインのみの開催になる場合があります。

シンポジウム会場

会場：ホテル メルパルク名古屋
3F カトレア

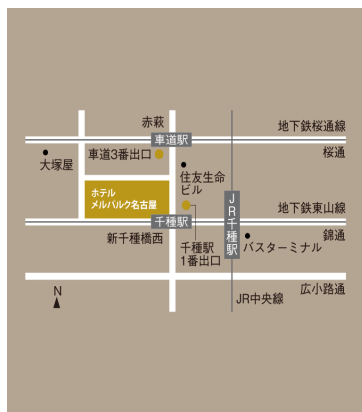
住所：愛知県名古屋市東区葵
3-16-16

アクセス：地下鉄東山線千種駅
1番出口 徒歩1分
JR千種駅 徒歩4分

定員：50名程度

※定員に達し次第、締め切ります

オンライン参加の方には、お申し込み後、
別途URLを送付します。



ご来場の際は、マスクの着用、検温、手指消毒、身体的距離の確保等の新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします。

参加申し込みに関するお問い合わせ

中部経済産業局
流通・サービス産業課
052-951-0597

シンポジウムに関するお問い合わせ

中部経済産業局 流通・サービス産業課 052-951-0597
中部地方整備局 企画部 052-953-8127
中部運輸局 観光部 052-952-8009